

## 四阿山 2354m

【山行日】 2017年7月22日(土)

【メンバー】 CL仙石、SL小川、大町、清水カ、清水ケ、島田、横田 (合計7人)

【交通・費用】 車1台 会費3,000円

【日程等】 天気 晴れ～曇り～一時雨

小山市役所5:00＝岩舟支所5:15＝佐野藤岡IC＝小諸IC＝国道144号鳥居峠＝  
林道に入り終点駐車場7:50/8:25——花童子の宮跡9:10/15——

10:20古永井分岐 2040m——孀恋清水入口——四阿山11:55/12:35——13:35分岐——

14:13的岩分岐——登山口14:37/50＝つつじの湯15:00/15:40＝ハッ場ダム＝







渋川伊香保IC＝佐野藤岡IC＝岩舟支所＝小山市役所19:00

四阿山には菅平牧場からや根子岳経由で登っているが、この鳥居峠から上るルートは、10年以上も前に峠から登って途中で敗退したことがあった。ガイドブックでは、この道はいにしえから、「上州側から白山権現を奉る四阿山山頂への登拝路であった」とのこと。峠から3kmほどの林道が5月から11月は解放されて駐車スペースもあると云うことで計画した。いにしえの道はなかなか興味深いものがある。

駐車場は、15台くらいは止められるだろう。仮設トイレも1個だけある。協力金200円也。歩き出し、的岩のほうに入ってしまう。よく見ないとやばい。駐車場より右手の尾根に絡むように登って行く。紫色のうつぼ草が早速現れる、白いオダマキも迎えてくれる、クヌギの疎林が明るい。整列した唐松の植林地もある。30分ほど登ると草地の斜面に出る。華童子の宮跡のようだ。キスゲ、ハクサンフウロ、ナデシコ、ニガナ(黄、白)ノアザミ等々のお花畑になっている。期待していなかった分、余計に嬉しい。

		
「駐車場」	うつぼ草	しろいオダマキ
		
上州古道 石の祠が随所に	ジャコウソウ	トリアシショウマ(?)



		
ニッコウキスゲ	ノアザミ	華童子の宮跡
		
お花畑になっている	クルマユリ	シャジン

尾根の樹林をゆっくり登ると、浅間山は雲に隠れて見えないけれど、湯ノ丸、烏帽子、水の塔、籠の塔などの山とか、北軽井沢方面、嬬恋のキャベツ畑とかが眼下に開けている。2040mの的岩への分岐に着く。ここには東屋があって南側が開けて居る。岩の影にシャジンが綺麗だった。ここでちょっと花摘みをさせてもらい、さらに尾根を登る。2144mの手前は急なガレになっている。少しあるきづらい。少し下って、嬬恋清水を過ぎると、木道が階段になって続く。ゆっくり木の階段を登ると、菅平からの登山道に合流し、ひと登りで上州側の山頂、その先に信州側の山頂と三角点。細長く狭い山頂で昼食。残念ながら霧が流れてきて展望はいまいちだ。根子岳へのなだらかな尾根はちょっと見る事が出来た。

		
ノビネチドリ	ナデシコ	山頂で記念撮影
		
下山中のお花畑	美しい疎林	的岩 すごい！

下山は、雷が心配だ。北東の方向から黒い雲が流れてきて、遠くに雷鳴も時々聞こえる。下りは特急だ。雷に捕まえないように。幸いに西の空は明るい。2040mの分岐からの岩への尾根を下る。樹林帯なのでまあ安心だ。的岩はすごい。20mほどの岩の壁が200mほど尾根につきだしている。かつての四阿山噴火の時に噴き出した溶岩が固まったものらしい。圧巻であった。

分岐から唐松の植林地をひたすら下る。あと15分ほどで駐車場というところで、雨に捕まってしまう。でも、そんな降りでもなく、雷もない。急いで駐車場に戻り、大ぬれにはならず済んだ。

群馬県側に下り、つつじの湯(600円源泉掛け流しとか)に浸かり、八ッ場ダムを通り、暑い暑い小山へと戻った。

(仙石)